

# みやび

市議会だより

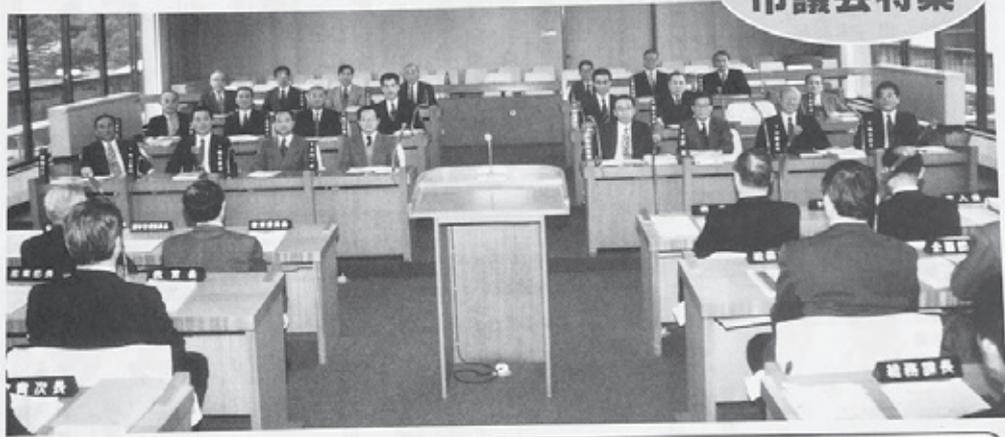
第100号  
2020  
8.20

祝100号  
特集記念ページ  
P4、5参照

## みやび 議会だより

平成8年(1996)  
発行 宮津市議会  
京都府宮津市字福興手345-1  
電話(0772)22-2121  
編集 議会情報化等特別委員会

3月定例  
市議会特集



「みやび」議会だよりの発刊を心からお喜び申し上げます。

市議会議員の皆様におかれましては、市の発展、市民の幸せづくりを第一義に、市民の皆様幅広い意見を代表するとともに、自らの信条も合わせ加えて、行政施策に何かとご提言をいただいているところです。

こうした日頃の活動の状況、あるいはその中で論議された市政運営の内容等を、市民に広く報告されることは誠に意義深く、執行面に携わるものにとりまして大変心強うたしなましても、地方分権が本格的に実施されるに当たって、市民と行政が一体となって、地域の発展方向を見いだすべく、力を注いでいくこと、地域の責務であること、変化に対応しつつ、着実に進んでいくこと、大きく貢献してまいります。

宮津市長 徳田

市議会報の発刊に寄せて

新緑の色さわやかな季節となりました。市民の皆様には、御健勝でお暮らしのことと存じます。

このたび、宮津市議会ではかねてからの懸案であった「みやび」議会だよりの発刊を決定し、議会の活動や審議の状況を広く市民の皆様にお知らせすることにいたしました。

宮津市は、いま京都府産自動車道開通事業や公共下水道等生活環境の整備、健康長寿のまちづくり推進など、市民の皆さんの暮らしに直結した大きな課題が山積しています。

これらの施策を推進していくために、議会はその機能を高めるとともに、市民の皆様には、御健勝でお暮らしのことと存じます。

このたび、宮津市議会ではかねてからの懸案であった「みやび」議会だよりの発刊を決定し、議会の活動や審議の状況を広く市民の皆様にお知らせすることにいたしました。

市民の皆様には、御健勝でお暮らしのことと存じます。

このたび、宮津市議会ではかねてからの懸案であった「みやび」議会だよりの発刊を決定し、議会の活動や審議の状況を広く市民の皆様にお知らせすることにいたしました。

宮津市議会議員 齊藤末夫

議会だより発刊にあたって

- 令和2年5月臨時会・6月定例会・7月臨時会
- 新しい議会の構成 正副議長決まる p.2~3
- 一般質問 会派の代表議員・市政を問う p.10~12
- 〈特集〉 追跡! 議会活動 所管事務調査 p.14~15

# 宮津市議会の新しい構成

正副議長

議会選出の監査委員

議長 徳本良孝 副議長 河原末彦 星野和彦



## 就任あいさつ

宮津市議会議長 徳本 良孝

このたび、第36代宮津市議会議長に選任していただきました。宮津市の財政状況は引き続き厳しさを増しています。こうした中、公共施設のあり方や少子高齢化社会への対応など、課題が山積しております。微力ではありますが、皆様方のお力添えを賜りながら、議会の充実と活性化、さらには宮津市の発展に全力を傾注してまいります。

また、宮津市議会の議会運営においては党派や会派に縛られることなく「公平公正」を第義とし、さらに市民の皆さんの声を真摯に受け止め、一三元代表制の意義を認識し、全ての議員の皆さんと更なる議会改革に励みたいと思っております。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げます、就任のあいさつさせていただきます。

7月21日に、臨時会を開催しました。7月補正予算の2議案を審議し、いずれも可決しました。また、正副議長選挙、常任委員及び議会運営委員の選任、正副議長長の互選などを行いました。

新しい議会の構成は、次のとおりです。

## 議会の構成

委員会名	委員名	所管事項
議会運営委員会	◎星野和彦 ◎長林三代 ◎坂根栄六 ◇北仲篤 ◇松浦登美義	・議会の運営のこと ・議会の会議規則、委員会条例等のこと ・議長との諮問のこと
総務文教委員会	◎小濃孝之 ◎星野和彦 ◎横川秀哉 ◎河原末彦 ◇北仲篤 ◇松本隆 ◇義浩	・総務部、企画財政部、市民部、会計課、教育委員会の所管に属すること ・他の常任委員会の所管に属しないこと
産業建設福祉委員会	◎久保浩 ◎向山禎彦 ◎坂根栄六 ◇長林三代 ◇松浦登美義 ◇徳本良孝	・健康福祉部、産業経済部、建設部、農業委員会の所管に属すること
議会情報化委員会	◎向山禎彦 ◎久保浩 ◎小濃孝之 ◎河原末彦 ◇北仲篤 ◇松浦登美義 ◇河原末彦	・議会広報誌の編集・発行のこと ・議会広報の調査・研究のこと ・議会報告会のこと
予算決算委員会	◎長本義浩 ◎久保浩 ◎松本隆 ◎横川秀哉 ◎長林三代 ◎坂根栄六 ◎河原末彦 ◎星野和彦 ◎北仲篤 ◎松浦登美義	・予算・決算の議案等のこと

## 会派の構成

蒼風会	幹事長 長本 義浩 坂根 栄六 向山 禎彦 横川 秀哉
公明党	幹事長 松浦 登美義 松本 隆
市民新生クラブ	幹事長 北仲 篤 徳本 良孝
日本共産党 宮津市会議員団	幹事長 長林 三代 小濃 孝之
無所属クラブ	幹事長 星野 和彦 久保 浩
無会派	河原 末彦

## 7月臨時会のつぎ

新型コロナウイルス感染症対策に関わる地方創生臨時交付金を活用したもので、早期に予算化を図る必要がある補正予算2件（一般会計と水道事業会計）が提案され、可決しました。



## 本会 議

Q 感染が拡大した場合、水道料金減免の延長は？

A 厳しい経営状況下での実施であり、延長はできない。

Q 飲食店などへの応援は評価するが、就学援助世帯などへの生活支援を更に手厚くするべきではないか？

A 飲食店応援も生活支援の一部。コロナ禍が続けば、次の支援を考えたい。

## 予算決算委員会

飲食店等応援商品券事業

Q 商品券を全ての事業者対象にすれば、手続きも簡素化できるのでは？

A 手間のかかることは遠慮したいという事業者もあり、必要とする事業者を応援対象するため、公募とした。



## 委員間討議

○飲食店だけではなく、宮津市内全ての事業者にも拡大されるべきではないか。

○エール花火は、何らかの形で市民への周知を図りたい。

## 意見

飲食店等応援事業 ○今後の施策は、飲食店だけでなく、市内の全事業者にも支援拡大されたい。

## 補正総額 1億3,555万円

- ◆水道事業会計繰出金(水道使用料の減免) 3,300万円
- ◆飲食店等応援商品券事業 4,280万円
- ◆新型コロナウイルス感染拡大防止事業 1,025万円
- ◆観光V字回復に向けた誘客推進 4,050万円
- ◆地区連絡所等のWeb会議システムの整備 900万円

## 令和2年度 7月 補正予算

## 水道料金の値上げ分 3ヶ月減免

# ～創刊から100号までの24年間～ 宮津市議会だよりを振り返って



第1・30・60・90号の表紙とその年に起こった出来事を掲載しました。「宮津市議会だより」は、年4回開かれる定例会ごとに発行し、生活環境の整備や財政状況などを市民の皆さんにお知らせしています。これからも紙面の充実にかがけたいと思います。



第60号 平成22年11月5日発行

創刊号 平成8年5月15日発行



### 政治経済

尖閣沖で中国漁船が海上保安庁の巡視船に衝突

### 社会問題

観測史上1位の猛暑となり、熱中症が続出し、死者多数

### スポーツ

世界フィギュアで浅田真央が2年ぶりに2度目の優勝

### 宮津市のできごと

- \* 台風23号の復旧で、大手川沿いに宮津城の城壁を復元
- \* 財政再建に向け、昨年度と同様の人件費減額措置などを実施
- \* 野生鳥獣対策の充実・強化を求める意見書を提出
- \* 議員定数が18人から16人へ



大手川

流行語  
NHK 朝の連ドラ

「毒まんじゅう」「なんでだろ～」「マニフェスト」  
「ゲゲゲの女房」「てっぱん」



### 政治経済

社会民主党・新党さきがけとの連立内閣から自由民主党の単独政権に

### 社会問題

病原性大腸菌「O-157」食中毒が多発

### スポーツ

アトランタオリンピック(米国)で日本は金3、銀6、銅5のメダル獲得

### 宮津市のできごと

- \* 市営東波路団地が完成
- \* 中町通りの土地区画整理事業を推進
- \* 相次ぐ議員の不祥事により補欠選挙
- \* 子ども議会を開催



東波路団地

流行語  
NHK 朝の連ドラ

「自分で自分を褒めたい」「友愛」「メークドラマ」  
「ひまわり」「ふたりっ子」

第90号 平成30年2月5日発行

第30号 平成15年8月5日発行



### 政治経済

日産ゴーン会長を逮捕

### 社会問題

災害相次ぎ、埼玉県熊谷市で観測史上最高の41.4度を記録

### スポーツ

テニス全米オープン決勝で大坂なおみが日本人選手初の優勝

### 宮津市のできごと

- \* センター方式により、2学期から学校給食が始まる
- \* 議員定数が16人から14人へ、城崎市長の新体制スタート
- \* にっこりあ・市立図書館が宮津阪急ビル(ミッブル)にオープン
- \* 西日本豪雨により甚大な被害が発生



学校給食

流行語  
NHK 朝の連ドラ

「そだねー」  
「半分青い」「まんぷく」



### 政治経済

イラク戦争勃発、自衛隊の海外派遣を決定

### 社会問題

新型肺炎(SARS)が全世界で大流行、8千人以上が感染

### スポーツ

阪神、18年ぶりリーグ優勝

### 宮津市のできごと

- \* 宮津燈籠流しで市民協賛による「市民花火」が始まる
- \* 宮津天橋立IC-舞鶴大江IC間が開通
- \* 新型肺炎(SARS)により観光業に多大な風評被害
- \* 岩滝町・加悦町・野田川町と伊根町との合併協議会に参加



流行語  
NHK 朝の連ドラ

「小泉劇場」「想定内(外)」  
「こころ」「てるてる家族」

# 令和2年度 6月 補正予算

# 3月からの 新型コロナ対策に 総額21億円



市役所の受付



ワンタッチパーテーション

**Q** ワンタッチパーテーションの使用方法は？

**A** 体調の悪い避難者が複数でた時や体育館などで別室対応として使用し、感染防止を図る。

**Q** 事業の継続性が大事であり、ドライバーが一定の収入を得る仕事でなければ続かないのでは？

**A** ドライバーの確保が一番大切である。地域の方とも相談し、実績を重ねる中で見直しは必要だ。

**Q** 概算事業費は？また、市負担分は？

**A** 本年度は350万円、内訳は、測量設計業務が200万円、森林整備業務などで150万円である。来年度は治山ダム1基を整備予定で、約3900万円と見積もっている。財源は全額、京都府の災害に強い森づくり事業委託金であり、市の負担はない。

**総務文教分科会**  
災害備蓄品の購入に  
200万円

**公共交通空白地有償  
運送支援事業に**  
60万円

**産業建設福祉分科会**  
災害に強い森づくり  
事業に  
350万円

## 令和2年度 6月補正予算審査 Q&A

### 6月定例会のごきき

令和2年6月定例会を5月25日から6月22日までの29日間開催しました。今定例会では、市長提案の令和2年度補正予算、条例改正など11議案を審議し、いずれの議案も原案のとおり可決・同意しました。

市議提案の「加齢性難聴者の補聴器導入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」、6次産業等による産業振興に関する提言書の2議案はいずれも可決、請願3件のうち2件は不採択となりました。

一般質問は、コロナ禍を配慮して6月4日に会派代表議員の5人が行いました。今定例会の傍聴者は延べ27人（3月定例会は30人）でした。

補助制度の創設を求める意見書、6次産業等による産業振興に関する提言書の2議案はいずれも可決、請願3件のうち2件は不採択となりました。

一般質問は、コロナ禍を配慮して6月4日に会派代表議員の5人が行いました。今定例会の傍聴者は延べ27人（3月定例会は30人）でした。

**新型コロナウィルス  
対策事業者等緊急支  
援事業に**  
4400万円

**委員会討議**  
ページなどでPRに  
努めていきたい。

**Q** PR方法は？

**A** 広報みやづ6月号で周知、また、商工会議所でも広報してもらえば、ホーム

小規模事業者などへの支援金は、早期の経営回復と事業継続が望まれるため、迅速に対応されたい。

## 討論 一般会計補正予算

**賛成** 無所属クラブ 久保 浩

コロナウィルス感染症の影響は少し収まりつつも、第2波、第3波がくる可能性は高く、油断できない。子育て世帯への支えになるとともに、学校などでの学びの環境整備が確保されることを期待する。

# 令和2年度 5月 補正予算

# 特別定額給付金10万円を早期可決

5月11日に5月臨時会を開催し、新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算1議案、条例改正などの専決処分報告10件を可決・承認しました。

また、議員提案の「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書」を全員賛成で可決し、意見書を政府に提出しました。

## 討論

### 専決処分 国民健康保険条例の 一部改正

**賛成** 日本共産党 長林 三代

事業主が新型コロナウィルスに倒れると生活が成り立たなくなる可能性もある。条例に事業主も加え、「全ての国保加入者」とし、傷病手当金を給付できるようにするべきだ。

### 一般会計補正予算

**賛成** 日本共産党 長林 三代

休業要請対象外の方にも市独自の対策を実施していただきたい。水道料金改定の延期など市民目線での決断を願う。

**賛成** 蒼風会 坂根 栄六

コロナウィルス感染症の影響を受けた方が安定した生活を送れるよう関係機関と連携を密にし、スピード感をもった柔軟な対応を願う。

## 可決 意見書

### ◆新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書

**【発議者】** 徳本 良孝・久保 浩  
長林 三代・松浦登美義  
坂根 栄六

**【要旨】** 国及び京都府は、緊急経済対策を講じているが、観光産業をはじめ地域経済は致命的な影響を受け、危機的状況が今後も続くと思込まれる。

地域経済の早期回復を図るため、迅速かつ十分な支援が講じられるよう、次の事項を強く要望する。

- ①医療体制の強化及びその支援に取り組むこと。
- ②中小企業や個人事業主等への支援、雇用の確保への助成など経済対策の実行とともに観光産業への支援充実。
- ③児童生徒が安心して学習できる環境整備や子育て環境への適切な対応。
- ④感染症拡大防止、医療体制の確保、地域経済対策など緊急的な対応を実施している地方自治体への財政支援の充実。

## 全議案を全員賛成で可決

議案番号	件名	結果
報告1	専決処分の承認を求めること（市税条例等の一部を改正する条例）	承認
報告2	//（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	//
報告3	//（介護保険条例の一部を改正する条例）	//
報告4	//（消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例）	//
報告5	//（R1一般会計補正予算（第8号））	//
報告6	//（市税条例の一部を改正する条例）	//
報告7	//（国民健康保険条例の一部を改正する条例）	//
報告8	//（後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例）	//
報告9	//（介護保険条例の一部を改正する条例）	//
報告10	R2一般会計補正予算（第1号）	//
39	R2一般会計補正予算（第2号）	可決
市議1	新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書	//

※市議第1号は議員が提案した議案です。

**同意**  
人事関係

次のとおり人事案件に同意しました。  
◆農業委員会委員

今中 睦美氏	宮崎 健治氏
宇野 由美子氏	松本 聡氏
和久田 三代氏	吉田 雅典氏
久保添 公哉氏	吉田 進氏
関野 掲司氏	小山 有美恵氏
山田 正明氏	細井 康氏
宮崎 正之氏	石田 弘司氏

(令和2年7月20日～令和5年7月19日)

**可決**  
意見書

◆加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書

【発議者】  
長林 三代・横川 秀哉・河原 末彦

【要旨】  
加齢性難聴は会話が困難になり、うつや認知症になることもある。補聴器購入は保険適用外のため、全額自己負担となり、低所得の高齢者に配慮が必要だ。補聴器の普及により、認知症予防などにつながると思われることから公的補助制度の創設を要望する。

議決結果

○：賛成 ×：反対

議案番号	会派名	議員名	蒼風会			市民新生クラブ			公明党		共産党議員団		無所属クラブ	
			坂根 栄六	向山 禎彦	長本 義浩	横川 秀哉	徳本 良孝	河原 末彦	北仲 篤	松浦 登美義	松本 隆	長林 三代	小濃 孝之	久保 浩
40	農業委員会委員の任命及び農業委員会委員の認定農業者等過半数要件の例外適用	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	ターミナルセンター条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	市税条例等の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	国民健康保険税条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	財産区管理会条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	宮津市立公民館条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	R2 一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47	R2 土地建物造成事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
48	宮津まちなか地域振興拠点施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	R2 一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	R2 一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願1	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設に関する請願書	採択	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願2	「後期高齢者の医療費窓口負担については現状維持に努めること」に関する請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×
請願3	年金を減らさない仕組みと基礎年金の底上げに関する請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×
市議2	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書(案)	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市議3	6次産業化等による産業振興に関する提言書(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長(北仲)は、可否同数の場合のみ可否を裁決します。  
 <議第40号、47号は5月25日、議第46号、49号は6月15日に議決。その他は6月22日に議決。>

**条例関係**  
総務文教委員会  
ターミナルセンター  
条例の一部改正

Q テナントというより多目的ルームを上手く利用し、通年型の店舗を経営してほしいとの趣旨ではないのか?

A 現在の宮津駅の乗降客数を見ても、店舗による物販は厳しく、企業などの事務所スペースとして、多目的ルームとテナントスペースを一体的に有効活用していきたい。

委員質問議  
○宮津市の顔となる中心的な施設のため、業者決定までに議会に知らせてほしい。  
○募集基準を明らか



はままち

**市立公民館条例の一部改正**  
Q 日置地区公民館を旧日置中学校に移転する所在地変更の条例改正だが、改修はいつからか?  
A 工期を6月下旬から10月下旬までとしており、工事終了後、速やかに備品の搬入などを行い、供用開始に努めたい。

産業建設福祉委員会  
まちなか地域振興拠点施設の指定管理者の指定  
浜町地区でのパイロット事業の実施期間終了に伴いハマカゼプロジェクト株式会社を指定するもの。  
Q 指定管理者納付金年間72万円は安いのでは?  
A 宮津市行政財産使用料条例の規定に基づき下限を設定して募集した結果の金額であり、適正な価格である。

委員質問議  
○利益を生む商業施設は公民館などの公共性の高い施設とは違うので、使用料設定は見直しを検討する余地があるのではないか。

**採択**  
加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設に関する請願書

【請願者】全日本年金者組合宮津・与謝支部支部長 拝野宗只氏 外2名  
 【賛成意見】高価な補聴器を適正価格で購入できる制度が必要だ。  
 【反対意見】難聴は様々な種類があり、加齢性難聴以外の対策が必要だ。

【賛成】市民新生クラブ 徳本 良孝  
 加齢性難聴は会話が困難になり、認知症になることもある。補聴器購入は、保険適用がなく、多額の負担となるため、本請願の趣旨に賛成する。

【反対】蒼風会 坂根 栄六  
 2018年度に医療費控除の対象となっただけで、新たな補助制度の創設は疑問に思う。

**不採択**  
「後期高齢者の医療費窓口負担については現状維持に努めること」に関する請願書

【請願者】全日本年金者組合宮津・与謝支部支部長 拝野宗只氏 外2名  
 【賛成意見】年金から後期高齢者医療の保険料や介護保険料が引かれ、更に医療費2割負担となれば、高齢者の生活を圧迫する。  
 【反対意見】人口構成や医療費などの問題を総合的に考えた時、受益と負担だけでなく、医療制度の根幹から考えるべきだ。

**不採択**  
年金を減らさない仕組みと基礎年金の底上げに関する請願書

【請願者】全日本年金者組合宮津・与謝支部支部長 拝野宗只氏 外2名  
 【賛成意見】少子高齢化と、平均寿命の延びなどを考えて年金給付額をカットするマクロ経済スライド制度だから、引き下げられる。  
 【反対意見】現行のマクロ経済スライド制度の検証は必要かと思うが、改良していくことを前提に、この制度を活用すべきと考える。

### 会派の代表が一般質問



一般質問とは、行政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を問うものです。

答弁者は、下記のとおり略称を使用しています。

企画部長…企画財政部長 福祉部長…健康福祉部長 産業部長…産業経済部長

議会の録画が視聴できます [宮津市議会](#) [検索](#)

<http://www.city.miyazu.kyoto.jp/www/inside/gikai/>

### 一般質問

#### コロナ禍、水道料金の減免を

建設部長 水道事業の経営は厳しく、現時点での減免は困難



日本共産党 小濃 孝之

特別定額給付金の5月末時点での未申請件数は600世帯弱だが、すべてから申請してもらう具体の方法は。

福祉部長 6月3日付で申請書を再郵送した。それでも申請がなければ、自治会長などに協力いただき、申請漏れがないようにしたい。

国保税の減免決定は減免申請者の立場に立ち、柔軟にすべきだがどうか。

市民部長 極力、申請者に寄り添う形で柔軟な対応をしていく。地方創生臨時交付金を使い、水道料金の値上げ延期をすべきだ。

建設部長 現時点では、料金改定の延期は厳しい。

コロナの影響により収入減の子育て世帯を、新たに就学援助世帯として認定してはどうか。

教育次長 特別定額給付金などによる支援で対応されていると考えている。

コロナ感染症の影響で、中止又は中止予定となっている事業の未執行予算を大胆に見直し、感染症対策として執行すべきではないか。

企画部長 灯笼流し花火大会など、現時点で1千万円程度の未執行予算があり、今後更に不用額が生じると考える。できる限り早い段階で整理して、コロナ対策費用の財源に充てていきたい。

国災害発生時にはコロナ対策として、指定避難所以外にも避難所を開設する必要がある。この場合、一定の知識を持った職員の配置が必要ではないか。

総務部長 一時避難所は、自治会のみならず協力・運営をお願いすることとしており、職員の配置は考えていない。

5月21日から学校が再開されたが、5月末までは半日授業であったため、放課後児童クラブを利用できない児童があった。こうした場合でも利用できるよう、環境整備をすべきではないか。

教育次長 どういった対応ができるか、今後検討していきたい。

### 水道使用料金の改定時期の延期は

市長 基幹産業に大打撃 慎重に判断したい



蒼風会 坂根 栄六

現時点の経済損失と想定される影響は。

市長 観光消費額は、約20億円の減少。公共交通は、約9200万円の減少。その他、飲食業、酒・食品など幅広い業種で深刻な影響が生じている。農作物は端境期で収穫量が少ないこともあり、影響は大きくないが、水産物は魚価の下落で出荷額が大きく減少。税収は入湯税が約850万円の減少。今後、雇用状況や経営状況の悪化による市民税の減収、消費活動低迷による地方消費税交付金の減少などが予想される。

経済活動の両立を図る。観光施策は、国の施策と連携し受け入れ環境と誘客を図る。GIGAスクール等の早期導入や子育て支援、新たな生活様式への対応を選択と集中で効果的なものを実施したい。

国来年度の市税収入への影響と対応は。

市長 個人・法人市民税の減少が予測される。リーマンショック時では法人市民税法人税割が約5500万円の減収。これを超える相当な額の減少が生じる。国の補填や市債による補填制度を活用し財源確保を図る。

国休業要請に伴う給水収益の減少のため、上下水道会計の悪化が懸念されるが、影響の見込みと対応は。

市長 4月の実績は、ホテル・旅館の大口利用者で約30〜60%の減少、全体で約220万円の減少。基準内外の繰出金の前倒しなど企業経営に支障が出ないよう対応したい。

国厳しい上下水道事業の経営だが、8月の水道料金の改定は先行きが見えない事業者にとっても最悪のタイミング。非常事態であり、少しでも延期はできないものか。考えは。

市長 リーマンショックを超え、基幹産業が大打撃を受けている。経済状況・コロナショックのインパクトの大きさを踏まえて、慎重に判断していきたい。

### 一問一答

#### 新型コロナとの長期戦に備えて

企画部長

苦戦している事業者を「軒まひ」させない



無所属クラブ 星野 和彦

コロナの影響が最も高い旅館と飲食業の支援策を提案する。

産業部長 雇用調整助成金の手続き簡素化はハローワークなど相談窓口伝える。

新しい生活様式に伴う店舗改装の資金援助は国と府の制度活用を促す。金融機関の貸し渋りが生じたら金融庁を通じて指導する。

市民部長 今年度の固定資産税減免は難しい。来年度は国費で全面補填する制度を活用し、減免する。

職員が感染した時に備え、福岡県宇美町・志免町・須恵町のように、周辺市町と窓口業務を連携する協定を提案する。

総務部長 自然災害とは異なり感染症対策

としては困難で、今後の課題としたい。

国今後、ネットなどを使い、自宅やカフェで仕事をする働き方「リモートワーク」や企業の地方移転が見込まれる。①企業誘致の推進と②故郷での在宅勤務推奨を提案する。

産業部長 ①積極的に企業ニーズの情報収集と誘致活動に務めたい。②移住・定住政策とも連携しながら空き家と空き店舗を活用した補助金などを活用して受け入れ支援を図りたい。

国コロナ収束後の観光キャンペーンとして、地元で飲食券や宿泊券を配布する自治体が多数ある。宮津市の施策を問う。

産業部長 国のGOT

Oキャンペーンの活用や海の京都DMO・天橋立観光協会などとの連携で市内観光の需要喚起を図りたい。

国テレビ局に務める宮津出身者の過分なご尽力や京阪神とのアクセス向上などで、テレビに映る機会が増えている。映画やテレビを誘致するフィルムコミッションの推進策を問う。

産業部長 撮影依頼が随時入ってきており、引き続き関係団体と調整して撮影の支援を行いたい。

国コロナの影響で今後の財政事情を問う。

産業部長 市税の減少に対し、更なる生活支援策等の歳出が見込まれ、今後の財政運営は非常に厳しい。

国特別定額給付金の5月末時点での未申請件数は600世帯弱だが、すべてから申請してもらう具体の方法は。

福祉部長 6月3日付で申請書を再郵送した。それでも申請がなければ、自治会長などに協力いただき、申請漏れがないようにしたい。

国保税の減免決定は減免申請者の立場に立ち、柔軟にすべきだがどうか。

市民部長 極力、申請者に寄り添う形で柔軟な対応をしていく。地方創生臨時交付金を使い、水道料金の値上げ延期をすべきだ。

建設部長 現時点では、料金改定の延期は厳しい。

国コロナの影響により収入減の子育て世帯を、新たに就学援助世帯として認定してはどうか。

教育次長 特別定額給付金などによる支援で対応されていると考えている。

国コロナ感染症の影響で、中止又は中止予定となっている事業の未執行予算を大胆に見直し、感染症対策として執行すべきではないか。

企画部長 灯笼流し花火大会など、現時点で1千万円程度の未執行予算があり、今後更に不用額が生じると考える。できる限り早い段階で整理して、コロナ対策費用の財源に充てていきたい。

国災害発生時にはコロナ対策として、指定避難所以外にも避難所を開設する必要がある。この場合、一定の知識を持った職員の配置が必要ではないか。

令和元年度 政務活動費収支報告一覧

政務活動費とは、自治体が議員の調査研究に必要な経費の一部として、条例により交付できる経費です。本市の場合、議員1人当たり年額12万円を議会会派に交付しています。なお、残額は宮津市に返還します。

	蒼風会 (4人)	市民新生クラブ (3人)	公明党 (2人)	日本共産党 宮津市議員団 (2人)	無所属クラブ (2人)	
所属議員名	坂根 栄六 向山 禎彦 長本 義浩 横川 秀哉	徳本 良孝 河原 末彦 北仲 篤	松浦登美義 松本 隆	長林 三代 小濃 孝之	久保 浩 星野 和彦	
収入	政務活動費	480,000	360,000	240,000	240,000	
	自己負担分	0	0	0	19,155	
	計	480,000	360,000	240,000	259,155	240,000
支出	調査研究費	0	269,584	109,171	26,444	114,970
	研修費	3,520	0	0	96,970	0
	広報費	0	0	0	115,273	0
	広聴費	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	180,580	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0
	資料作成費	4,545	0	0	0	0
	資料購入費	0	8,180	0	20,468	0
	人件費	0	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0	0
計	188,645	277,764	109,171	259,155	114,970	
返還金	291,355	82,236	130,829	0	125,030	

主な支出内容

会派	支出内容
蒼風会	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修費 観光庁・スポーツ庁/スポーツツーリズムについて 地方創生EXPO/地方創生のさらなる飛躍に向けて /外国人観光客が6年で45倍!「小さな世界都市」豊岡市のインバウンド戦略とは</li> <li>要請・陳情活動費 要望活動(内閣第二部会、国土交通部会、総務部会、文部科学部会)</li> </ul>
市民新生クラブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査研修費 熊本県水俣市/介護予防・日常生活支援総合事業に係る一般介護予防事業「もやい・ふれあい菜園事業」について 熊本県山鹿市/地域コミュニケーションアプリ「やまがメイト」を活用した行政情報等の配信について // 「千人灯笼踊り」の取組みについて 熊本県阿蘇市/「ASO田園空間博物館」について 月刊「自治研」</li> <li>資料購入費</li> </ul>
公明党	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査研究費 富山県南砺市/市営バス なんバス運行について 新潟県妙高市/健康条例・健康増進計画について 長野県中野市/道の駅ふるさと豊田(指定管理)運営について</li> </ul>
日本共産党 宮津市議員団	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査研究費 滋賀県湖南市(石部南学区まちづくり協議会)/子ども食堂の取組みについて 滋賀県大津市(NPO法人CASN)/活動の取組みについて</li> <li>研修費 自治体学校実行委員会/憲法と自治のチカラが地域の未来を切りひらく</li> <li>広報費 議会報告</li> <li>資料購入費 地方議会人ほか書籍、資料</li> </ul>
無所属クラブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査研究費 東京都千代田区/コミュニティーサイクル事業 静岡県熱海市/財政危機からのV字回復(観光都市復活に向けた取組) 静岡県浜松市/民間活力の導入</li> </ul>

※関係書類(会計帳簿、視察報告書など)は、市議会ホームページ、情報公開コーナー(本館1階 市民ホール)、議会図書室(本館4階)で閲覧していただけます。

議長交際費

議長交際費とは、議長が市議会を代表して外部と交際する場合に支出するものです。令和元年度の執行状況は右記のとおりです。 ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

区分	件数	支出額	主な支出内容
祝金	1	2,122円	海水浴場海開き祝酒
会費	13	85,000円	天橋立観光協会総会・懇親会 会費など
賛助	1	5,000円	原水爆禁止2019世界大会賛助金
計	15	92,122円	

一問一答

SDGsを意識した課題への対応

市長 2050年二酸化炭素実質排出量ゼロを宣言



市民新生クラブ 河原 末彦

自治体がSDGsに取り組み意義と持続可能な開発目標の実現に向けて求められるものは何か。また、SDGsの一丁目一番地である地球温暖化対策だが、「二酸化炭素排出ゼロ」の表明の考えはないのか。

**市長** SDGsは、「誰一人取り残さない社会」を実現していくための国際社会共通の目標であり、この目標を意識して地方行政を進めていくことが、社会的責任を果たす第一歩である。首長である私が、しっかりとメッセージを発信していくことが大切と考える。「二酸化炭素排出ゼロ」は、国の呼び掛けに賛同して

り、本市においても、2050年までに「二酸化炭素排出ゼロ」を宣言し、内外に示すことによりSDGs目標達成に向けた取組みを進めていく。

**市民部長** 取り組んでいく課題と捉え、研究していきたい。

**市長** SDGsは、一人当たりの食糧廃棄を2030年までに半減させる目標を立てている。食品ロス削減の取り組みをどうしていくのか。

**市民部長** 自治体に求められているのは、普及啓発、実態調査、食品関連事業者の取り組みの支援が中心になる。京都府で策定される推進計画を十分把握し、本市で何ができるのか研究していきたい。

一問一答

移住拡充支援制度の創設とPRを

企画部長 モデル的の事業を検討



公明党 松浦 登美義

コロナ禍により生活が一変した。仕事もオンライン会議やテレワークなど更に増えていく事が予想され、東京での仕事も宮津でできる環境になってくる。自然環境のいい本市への受け入れ態勢の整備や移住などの拡充支援の制度創設PRを。

**企画部長** 今後、住みやすく良い環境で暮らすながら仕事を定着していくと思われ。都市部企業など、関係人口を含めた受け入れ態勢を他に遅れることなく強化していく事が重要である。日本三景天橋立の知名度や京阪神から2時間の地の利を生かし、都市部から本市が選ばれて



天橋立

いくため、企業などへのPRやノウハウを持つ仲介企業と連携したモデル的な事業を検討し、空き家補助金などを活用して取り組む。

**福祉部長** 妊娠38週頃、

かかりつけ医に相談して受ける事になり詳細が分かれば妊婦へ連絡する。

**早期のGIGAスクール環境を**

**教育次長** GIGAスクールは、子ども達の学びの基盤に係る整備であるとの認識のもと、ネットワークの整備、端末の導入を早期に対応していきたい。また、子どもたちの学びの質を高めていくために日常的にICTを活用できる指導体制の構築に取り組みとともに、オンライン学習の充実に努める。



# 令和元年度 所管事務調査

所管事務調査は、各常任委員会が所管事項の中から自主的にテーマを設定し、調査・提言を行うものです。宮津市議会では、平成28年度から、所管別常任委員会ごとに毎年テーマを決め、所管事務調査を行っています。

## 市長に 報告書・提言書を提出



報告・提言書を市長へ

### 総務文教委員会

#### テーマ「財政再建と公共施設 マネジメント」

##### ○調査内容

財政健全化と共に、少子高齢化などによる人口減少に伴い、その規模に見合う公共施設マネジメントを適正に実施することが、宮津市の今後の行財政運営で重要な観点と位置づけ調査することとした。

管外調査で行った富山県魚津市は、公共施設である小中学校の適正規模のマネジメント、また公共施設再編方針を見直した上で、個別施設計画の策定を予定されている。富山県氷見市では、統廃合により使用しなくなった高等学校の体育館と校舎を改修し、市庁舎として活用されている事例を視察。大幅な経費削減を行い、財政健全化に寄与した事例を調査した。



魚津市にて



体育館を改修した氷見市役所

### 産業建設福祉委員会

#### テーマ「6次産業化等による 産業振興」

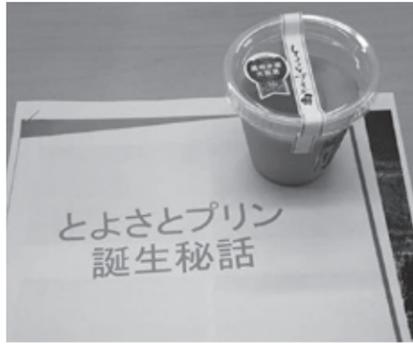
##### ○調査内容

宮津市の6次産業は、一部の法人を除きその多くは個人・グループによる小規模経営になっている。どうしたら更なる6次産業化の創出と振興につながるのか調査することとした。本市の6次産業の状況と補助金支援などの取り組みを産業経済部から説明を受けた。管外調査では、岐阜県海津市の「べーめん」(米粉麺)として新たな米の消費スタ

イルを開発し、販路を海外にまで広げている事例や、滋賀県豊郷町特産のかぼちゃをペースト化することで保存が可能となり、プリンを開発した先進地の視察を実施した。管内調査では、市から支援を受け6次産業事業を行っている事業者と懇談を実施。後継者を含む人材不足が課題であること、販路先をつないでほしいなどの意見を聴取した。



米麺(べーめん)



豊郷プリン

#### 産業建設福祉委員会で一致した意見

- ①技術を継承し事業を次世代へと繋ぐ後継者育成の問題や、生産能力向上の観点からも人材確保は喫緊の課題であると考察する。この点において地域おこし協力隊を活用するなど、今後も6次産業に取り組む事業者の意向を最大限考慮した上で人材確保の支援強化が必要である。
- ②道の駅や観光商業施設等と6次産業に従事する事業者の協力体制を構築し、商品開発や販路拡大、食品ロスの改善につながるよう更なる連携強化を促進することが重要である。

#### 6次産業化等による産業振興に関する提言書

※提言書は、上記「①～②」を全議員の一致した意見として提出しました。

#### <産業建設福祉委員会・調査日>

令和元年 8月8日	所管事務調査事項の議決
9月9日	執行部(産業経済部)から現状等について説明
11月6日	岐阜県海津市へ先進地視察調査
11月7日	滋賀県豊郷町へ先進地視察調査
11月8日	滋賀県東近江市へ先進地視察調査
令和2年 1月14日	視察報告、執行部との意見交換
5月28日	市内6次産業事業者との意見交換
～6月5日	
5月から6月の間に調査研究を3回実施	
6月15日	所管事務調査報告書の議決



理事者との意見交換

#### 総務文教委員会で一致した意見

- ①公共施設マネジメントを進めるに当たり、住民への説明については、多くのデータ(各施設の老朽化程度、耐震性、維持管理経費の将来負担見込みなど)を提供し、マネジメントの必要性を示して、わかりやすく丁寧な説明に努められたい。
- ②公共施設マネジメントを進める上では、財政健全化に取り組んでいる中でもあり、市有地も含めた公共施設の売却・賃貸等できる限り財政メリットを生む手法を常に配慮しつつ進められたい。
- ③施設の地元自治会などへの譲渡においては、譲渡後の地元負担の軽減など充分配慮されたい。

#### <総務文教委員会・調査日>

令和元年 8月21日	所管事務調査事項の議決
9月9日	執行部(企画財政部)との意見交換
10月31日	富山県魚津市へ先進地視察調査
11月1日	富山県氷見市へ先進地視察調査
令和2年 1月14日	視察報告、執行部との意見交換
3月から6月の間に調査研究を3回実施	
6月15日	所管事務調査報告書の議決



視察報告会

# 議会改革度調査ランキング2019、宮津市は209位

早稲田大学マニフェスト研究所が2019年の「議会改革度調査ランキング」を発表しました。

本ランキングは、主に以下3点を数値化したものです。

- 情報共有…議事録や交際費の公開、共有するタイミング(時間差)など。
- 住民参画…住民の意見聴取や対話での工夫など。
- 機能強化…議会改革、ICT活用など。

アンケート回答 1,433議会

調査年	総合	情報共有	住民参画	機能強化
2017	222位	291位	332位	191位
2018	164位	120位	412位	123位
2019	209位	531位	127位	350位

## 9月定例会 会議日程

・ 請願書の締切 8/26(水) 正午

※開議時刻10:00 (9/23、9/30は13:30~)

・ この日程は予定であり、予告なく変更する場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
8/30	8/31	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5
		本会議 (開会・提案説明)				
9/6	9/7	9/8	9/9	9/10	9/11	9/12
		本会議 (一般質問)	本会議 (質疑～委員会付託)	常任委員会・ 予算決算委員会分科会		
9/13	9/14	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19
		予算決算委員会分科会	(予備日)			
9/20	9/21	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26
			予算決算委員会 (補正予算)			
9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3
		本会議 (委員長報告～採決)	予算決算委員会 (決算)			
10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10
		本会議 (委員長報告～採決)				

## 編集後記

2年前に現メンバーでスタートした議会情報化委員会も今回が最後となりました。

私達が心がけてきたことは「議会だより」を単なる「広報」機能にとどめず、市民と議会の意思疎通を図る「広聴」機能を果たすことでした。

殊に市民参加の記事「議員がおじやました」では市民の皆さんの惜しみないご協力を賜わり、府内の「議会だより」担当者が集う研修でも高い評価をいただきました。

また、懸案の一般質問は、1ページ3人掲載から2人として内容の充実を図りました。

今後、フェイスブックやユーチューブへの対応など時代に即したニーズが求められると思いますが、次のメンバーが英知をもって解決してくれることを祈念します。

2年間にわたり「議会だより」を読んでいただき、ありがとうございました。

(議会情報化委員長 星野和彦)



### 情報化委員会

- 委員長 星野 和彦
- 副委員長 松浦登美義
- 委員 向山 禎彦
- 委員 長林 三代
- 委員 河原 末彦